

様式第1号（第9条関係）

令和__年（____年）__月__日

宇部市長

様

所在地

〔申請者〕 申請者名（法人名）

代表者職氏名（※法人の場合）

電話番号

地域農業資源リノベーション事業実施計画協議書

令和__年度地域農業資源リノベーション事業を実施したいので、宇部市地域農業資源リノベーション事業補助金交付要綱第9条第1項の規定に基づき、関係書類を添えて協議します。

記

1 令和__年度宇部市地域農業資源リノベーション事業実施計画

別紙のとおり

2 事業費

円

【添付書類】

- ・（様式第1号別添）「実施計画（実績報告）書」

(様式第 1 号別添)

地域農業資源リノベーション実施計画（実績報告）書

申請者名 (支援対象者)	
関係農協名	
事業実施細目	☐ 1 中古農業用施設の改修 ☐ 2 中古農業用機械の改修

※ 事業実施細目は、該当する項目にレ点を付けること。

1 事業実施地区の概要

--

※ 地形、気象、土地利用者、集落の概要等を記載すること。

県域の農業団体が実施する場合には、受益地区の生産状況及び販売状況等を記載すること。

2 事業の実施方針

(1) 地域農業資源リノベーション計画概要及び計画に対する取組概要

--

※ 県域の農業団体が実施する場合は、当該品目の生産・販売計画を記載すること。

(2) 事業の目的及び効果

ア 生産拡大等の生産体制強化に関すること

--

※ 地域農業資源リノベーション計画の実行にあたり、事業を活用する目的及び期待される効果を簡潔に記載すること。県域の農業団体が実施する場合は、受益地区において事業を活用する目的及び期待される効果を記載すること。

イ 数値目標

	事業実施に伴う営農拡大	年度	栽培面積 (ha)	生産量 (t)	単収 (k g /10a)	備考
支援対象者		実施年	()	()	()	
		2年目				
		3年目				
上記を含む産地全体		実施年	()	()	()	
		2年目				
		3年目				

※ 実施年の上段に目標を、下段の（ ）内に実績を記載すること。

3 事業内容

事業実施細目	受益面積 (ha)		事業内容 (施設・機械名)	能力 台数等	単価 (円)	事業費 (円)	備考
	作物	面積					

※ 事業費は税込額とし、税抜額を備考欄に記載すること。

4 資金調達計画

(単位：円)

事業費	負担区分						
	補助金			借入金			自己資金
	県	市	計	公庫 資金	近代化 資金	その他	計

5 機械・施設利用計画及び規模算出根基

別添（別記様式第1号関係）「機械・施設利用計画」

6 添付資料

（1）実施地区位置図

（2）機械・施設の仕様書、施設の平面図、その他根拠資料（改修前後の写真、新品の見積もり、補助対象の見積もり等）、譲渡契約書の写し

（3）補助対象事業に係る機械・施設管理運営規定

（4）ア 支援対象者が新規就農者又は新規就業者を雇用する農地所有適格法人等の場合は、次の資料を添付のこと。

① 新規就農者の就農計画（青年等就農計画等）

② 新規就業者の雇用契約書（内定通知書）等

イ 支援対象者が法人の場合は、次の資料を添付のこと。

① 定款及び構成員名簿又は株主名簿

② 直近年の決算（総会）資料等

別添（別記様式第1号関係）

機械・施設利用計画

申請者名	
導入機械・整備施設名	

1 利用目標

(PS、台、a、人)

品目名 ()	機械・施設名	現状 (年度)			事業実施 (年度)			目標 (年度)			オペレーター等の 人数
		規格能力	台数	利用面積	規格能力	台数	利用面積	規格能力	台数	利用面積	
既存											
本事業による導入・整備		—	—	—							
合 計											

(PS、台、a、人)

品目名 ()	機械・施設名	現状 (年度)			事業実施 (年度)			目標 (年度)			オペレーター等の 人数
		規格能力	台数	利用面積	規格能力	台数	利用面積	規格能力	台数	利用面積	
既存											
本事業による導入・整備		—	—	—							
合 計											

- ※ 1 利用品目ごとに記載すること
2 規格・能力別に段を分けて記載すること。
3 「既存」の欄は、本事業で導入する機械・施設について、同種で現在利用可能な機械（耐用年数の経過していないもの）の全てを記載すること。なお、土壌土層改良機械については作物ごとに分ける必要はない。
4 「事業実施」及び「目標」の欄は、「現状」の欄で記載したもののうち、該当時点で耐用年数の切れるもの及び処分するものを除いたものを記入すること。
5 「オペレーター等の人数」の欄は、当該機械・施設に係るオペレーターについて、現状時の実人数を記入し、（ ）書きで事業実施時の実人数を記載すること。

2 規模算出根基

品目名	
面積(A)	ha

作業名	機械名	能力	作業条件			1時間あたり作業量	1日当たり				作業期間	作業日数	作業可能日数率	作業可能日数(C)	必要台数(D) A/(B×C)
			作業幅	作業速度	ほ場効率		作業時間	作業効率	実作業時間	作業量(B)					
			m	km/h	%	ha	h	%	h	ha	/~/	日	%	日	台

品目名	
面積(A)	ha

作業名	機械名	能力	作業条件			1時間あたり作業量	1日当たり				作業期間	作業日数	作業可能日数率	作業可能日数(C)	必要台数(D) A/(B×C)
			作業幅	作業速度	ほ場効率		作業時間	作業効率	実作業時間	作業量(B)					
			m	km/h	%	ha	h	%	h	ha	/~/	日	%	日	台